

活動の場所

愛知県豊田市細谷町4丁目50番地 工業地帯



活動目的

COP10を受けた『あいち生物多様性戦略2020』のもと“まちなかに生物を呼び込む《みどりの回廊》”として工場の敷地内に芝生、ビオトープエリア（4800㎡）を造り「生態系ネットワーク」の一端を担っている中で、トヨタの森の成長と共に管理、生き物調査や森でのイベントを定期的で開催し体験と学習の場を提供。

活動内容

PRしたいポイント

トヨタの森の成長と共に、従業員の家族や近隣小学校の親子が**体験学習ができるイベント**を開催、21年には豊田市役所と連携した森のイベントを開催するなど**地域との連携**も深めている。また、**生物多様性保全の指標**の1つとして年3回、専門家と事務局で生き物調査を行い種類や生息数は年々増え、生き物たちが棲める良い環境になっている事が確認されている。2019年からは、5月22日**グリーンウェーブ（植樹）活動**にトヨタグループとして毎年取り組んでいる。

活動効果、今後の展開 等

- 多くの賞や認証を頂く事が出来き、認知度が高まってきている。（上記、活動内容のトヨタの森の歩み記載）
- ”あいち生物多様性戦略2030”を継承し「生態系ネットワーク」の輪を広げる為にもあいち生物多様認証企業様や、地域との連携を行い保全活動を進めていく。